

事業企画戦略室会議 (平成 27 年度第 2 回)

議 事 録

2015 年 7 月 21 日 (火) 開催

時 間	14:00～17:00		場 所	地盤工学会 3 階中会議室		
大 林 淳 室 長	○	保 高 徹 生 幹 事	○	高 梨 俊 行 室 員	×	
小 林 孝 彰 室 員	○	並 河 努 室 員	×	南 部 い づ み 室 員	○	
堀 雅 明 室 員	○	山 田 岳 峰 室 員	×	渡 邊 康 司 室 員	○	
渡 邊 保 貴 室 員	×	小 川 和 也 室 員	○	坂 梨 利 男 室 員	○	
事務局：松本雅樹	×	事務局：伊佐治敬	○			

○：出席 ×：欠席 △：未定

【議 題】

議事録担当者の選出 → 小林 室員

1. 前回議事録の確認 (保高室員, (渡邊室員代理))
承認された。

【別紙- 1】

2. 理事会報告

【別紙- 3～4】

- ・ 4/22 第一回理事会：「断層問題に関する理工学合同委員会」の今年度予算申請において、特段の事情を考慮して地盤工学会予備費から予算措置をお願いしたい、との申請があった。
- ・ 5/15 第二回理事会：学会書籍の委託販売について、進捗が報告された。

3. 【審議事項】攻めの学会活動について

【別紙- 7】

- ・ 活動報告シート (別紙-7) に基づき、活動テーマの進捗を理事会毎に報告し、PDCA サイクルを機能させる。
- ・ 各活動に関して担当部会、事業企画戦略室担当者の決定 (詳細は活動報告シート参照)。
 - －組織の活性化：小林
 - －学会活力の増加、会員増加策、会員サービスの向上：渡邊 (保), 南部, 堀
 - －電子化の進捗状況：坂梨, 保高, 高梨
 - －情報発信：渡邊 (康)
 - －地盤品質判定士の定着化：小川
 - －技能試験の定着化：小川
- ・ 積極的に介入すべきか、裏方に徹するべきかの議論。
- ・ 大項目だけ事業企画戦略室で設定し、細部項目は各部が自ら設定する。
- ・ 工程計画に関しては事業企画戦略室からコメントする。
- ・ 進捗の指標が分かりづらいため、なるべく定量的に評価する枠組みを。
- ・ 長中期プランとの関連付けをすべきとの意見。
- ・ 事業企画戦略室の責任として、委員会レビューを徹底することの確認。
- ・ 技能試験の定着化に関して、事業企画戦略室がフォローアップすることの確認 (理事会決定事項)。

4. 【審議事項】委員会レビューの実施について

【別紙- 9】

小林室員

- ・ 委員会レビューの概要を確認した。
- ・ 委員会レビューは常設委員会のみを対象とすることを確認した。
- ・ 7 月 28 日の理事会において理事長へアンケート実施の依頼。各部長より委員長へアンケートを配布する。
- ・ 次回事業企画戦略室会議 (9 月 7 日) において、各室員にレビューを担当する委員会を割り振り、9 月下旬を目処にコメントを記入する。

5. その他

1) 第2回事業企画戦略室会議の開催日確認：平成 27 年 9 月 7 日（月）15:00～17:00

2) 次回理事会への提案事項

- ・審議事項：なし
- ・報告事項：議題 3, 議題 4 の審議事項に関して, 7 月 28 日の理事会で報告することとした.
- ・同理事会において「学会活動活性化のための活動報告シート」, 「委員会レビューシート」の配布依頼をすることとした.